

御挨拶

1968年春 この地に創業して50余年。早川製作所は精密機械加工の技術メーカーとして日々モノづくりに励んでおります。単品の加工製品を数多く製作させて頂いた経験により、現在では多種多様な加工ノウハウを構築することができ、技術と知恵は歴史として若い世代に受け継がれております。「できない」と言わない。この考えは今でも受け継がれ、とりあえず「やってみる」。それから考える。という昔からの考えを大切にしています。50余年創業しておりますが現在は平均年齢30代前半、世間様からみれば非常に若い会社です。そんな中でも働き盛りであり、加工経験20年以上の熟練経験者と、未来を担う若手社員達と一丸となって、これから更に成長する企業だと確信しております。その成長を更に加速させて、お客様に「期待」「信頼」「安心」をたくさんに得て頂けるよう社員一同努めてまいります。私自身まだまだ若く、会長に常日頃から言われていたこと「頼まれたらなんでもやれ」「寝る間惜しんででも考えろ」「真っすぐ生きろ」を心の芯として、これからも自信にあふれる精密機械加工の技術メーカーとして更に努力を重ねてまいります。お客様の「困った」のときには必ず近くに居る。身近で身軽な加工屋さん、株式会社早川製作所を宜しくお願い致します。



会社概要

会社名	株式会社早川製作所
創業	1968年4月10日
設立	1973年11月1日
資本金	1,000万円
代表者	代表取締役 早川 雅丈
事業内容	精密部品、治工具、研究試作部品、各種自動機部品、医療部品、航空機部品、半導体電子装置部品、金型部品などの生産用治具や部品の製作、販売と装置組立



所在地

〒375-0004 群馬県藤岡市森236
 TEL 0274-23-3916
 FAX 0274-23-3933
 MAIL info@hayakawa-mfg.jp
 URL www.hayakawa-mfg.jp



沿革

- 昭和43年 群馬県藤岡市岡之郷にて早川製作所を創業
- 昭和48年 株式会社早川製作所を設立
- 昭和51年 藤岡市大塚に工場を移転
- 昭和56年 藤岡市森の新工場に移転(現在地)
- 平成4年 藤岡市本郷に本郷第二工場を増設
- 平成29年 ワイヤ型彫放電、検査ルームを修繕、増設
- 令和元年 早川雅丈 が代表取締役社長に就任

ミチカで ミガルな カコウ屋です



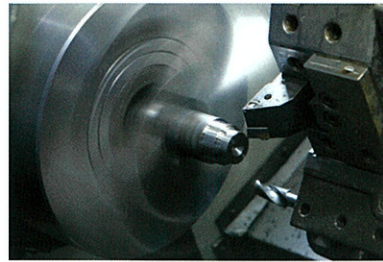
Hayakawa
Manufacturing

株式会社早川製作所

www.hayakawa-mfg.jp

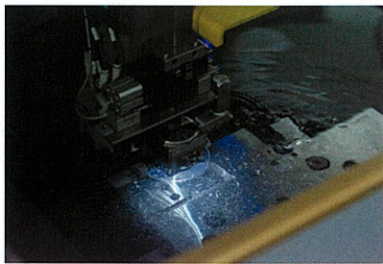
できる事

旋削加工



NC旋盤、汎用旋盤を用いて主に円筒上の製品を作り出します。早川製作所は会長が旋盤1台で1968年に起業しました。たくさんの加工ノウハウと保有治具、そして高い技術力があります。

放電加工

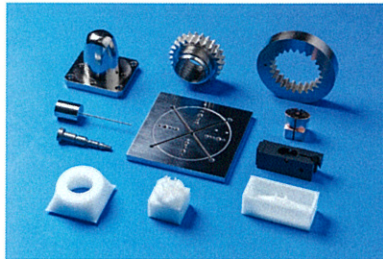


切削加工では対応できない形状や熱処理後の高硬度ワークへの加工時に放電加工機を用いて加工します。ワイヤー放電加工機と型彫放電加工機があり、型彫放電加工に使用する電極も社内にて製作するので納期短縮に繋がっております。

生産管理システム

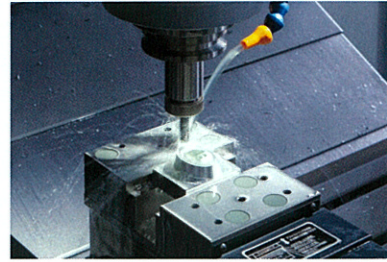


特殊加工や仕上処理



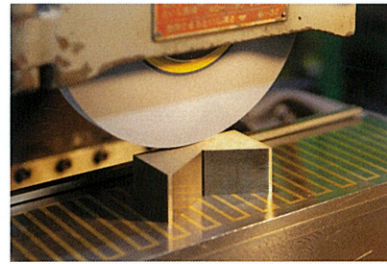
創業50余年の歴史と実績で培ってきたネットワークが全国各地にごじます。溶接加工や架台製作、レーザーや精密板金加工、ギヤ加工、ガンドリル加工、特殊研削加工、ゴム焼付加工、ロー付け加工、レーザー溶接加工、配電盤や制御盤の製作と組立など数多くの加工方法・加工内容を熟知しております。またメッキやアルマイト、塗装、焼入、テフロンコーティングなど幅広く熟知しております。使用方法に合わせた最善の仕上げ処理を条件やコスト面を含めてご提案させていただくことが可能です。製品に関する全てのことをお客様のお手元に届くまで、責任をもって対応させていただきます。

切削加工



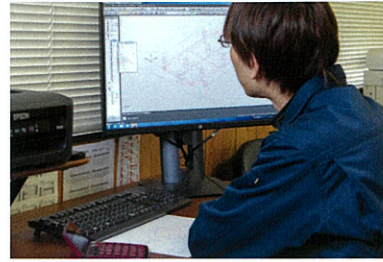
マシニング、NCフライス、横型フライスなどを用いて様々な製品を作り出します。制御付インデックステーブルを設備していますので螺旋形状の加工なども行います。また3Dデータを用いた3D加工も行います。

研削加工



高硬度材の加工や高い精度が求められる仕上げ加工時に行う加工です。円筒研削加工盤、平面研削加工盤、成形研削加工盤を用います。また研磨加工として手ミガキ仕上げやバフ研磨機によるバフ仕上げなども行っております。

3D CAD/CAM



様々な異形状の製品のプログラムを作成します。お客様から頂いた図面から3Dデータを起こし、プログラムを作成し機械加工を行います。また型彫り放電加工時に使用する電極作製にも多く使用します。

検査

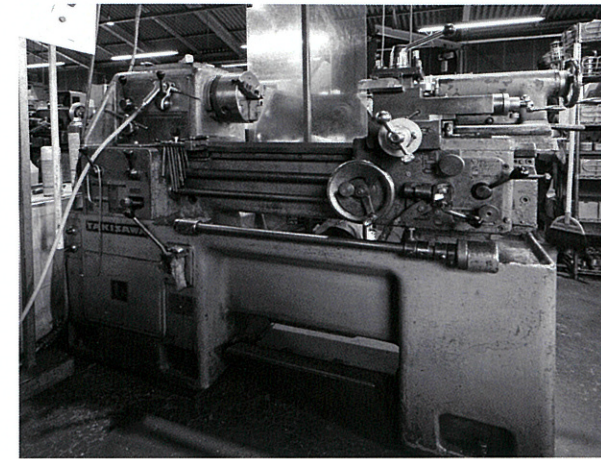


弊社独自に定めた基準の検査要項を作成し、社内の検査場にて加工品を各工程ごとに検査し品質が基準に達しているのかを高い精度で検査しています。計測は高精度画像測定器を使用し、0.001mm単位で測定、検査を行います。

早川製作所の強み

創業50年を越えた信頼と実績

1968年に早川製作所は創業し、「昭和」「平成」、そして「令和」と精密加工とともに生きてまいりました。新たな技術や機械、道具と出会いながら、お客さまからの様々な製品依頼やご期待に真摯に向き合ってきました。「期待」を超え、「信頼」を得て、「安心」を与えられる。そんな企業を目指し、昔ながらの技術を受け継ぎ、最先端の技術を生み出し、日々挑戦を続けています。



超短納期への挑戦

「生産ラインが止まってしまった!」「機械組み立て時に不足部品がでてしまった!」など、お困りになったときは是非、早川製作所を思い出してください。私たちに超短納期に対応できる設備と経験、そして技術があります。なかには朝ご注文を頂きその日のうちに製品をお渡しできることもあります。

- ①職人技の技術の継承と蓄積
 - ②豊富な機械設備
 - ③社内一貫生産ができる社内設備と技術
 - ④徹底した生産管理と幅広いネットワーク
- この4項目を武器に超短納期を可能にしています。



どんなことでもチャレンジします

「うちは加工屋だけど、頼まれたら自転車のパンク修理だって本気でやるんだ!」これは会長に言われたことです。会長は断らない人です。だからこそ、今の早川製作所があります。加工材質も高硬度材から柔らかいゴムまで全ての加工を社内で行います。一般的には加工が難しい加工品や行ったことのない加工だとしても、考え、挑戦します。また、使用目的や使用状況を丁寧に伺い、培ってきた経験と知識を用いて、違ったアプローチなどをご提案することもできます。無理とは言いません。出来る方法をご提案いたします。早川製作所は学ぶ欲を忘れず加工技術の向上はもちろん、体制作り、人間成長、常に探求心を持ち、挑む意欲と考えることを忘れません。



平均年齢30代前半 若い社員が活躍している会社です

早川製作所は50余年という歴史がありますが現在は平均年齢30代前半の世間様からみると非常に若い会社です。会長とともに早川製作所を長年支えてきていただいた方々は、定年を迎え引退されていきました。そして、私たちに技術を継承していただきました。現在の社員は若いときに機械と責任を任されたことで非常に成長出来ました。私たちは若いからこそ、今しか出来ないこともあるのでは?と考えると、日々挑戦しています。若いからこそというのがありますが、行動力では負けません!

